

議員説明会 会議録

会 議 の 名 称	第 3 次伊勢崎市総合計画策定の進捗状況に係る説明会
開 催 日 時	令和 6 年 3 月 2 1 日（木） 午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 3 0 分
開 催 場 所	議会棟第 1 ～第 3 委員会室
出 席 者	議員：全議員 市側出席者： 臂市長、下城副市長、藤原副市長、木暮総務部長、細井企画部長、星野企画部副部長、倉上企画調整課長
会 議 の 議 題	第 3 次伊勢崎市総合計画策定の進捗状況について
会議資料の内容	・資料1-1_第 3 次伊勢崎市総合計画策定の進捗状況について ・資料1-2_第 3 次伊勢崎市総合計画長期ビジョン（基本構想）（素案） ・資料2-1_第 2 期伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について ・資料2-2_第 2 期伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略
会議における議事の経過及び発言の要旨	○開会 下城副市長 ○説明 読み原稿にて臂市長説明 ○質疑 議員： 政策の数を 1 0 から 7 へ減らし、シンプルで分かりやすくするのはよいと思う。 将来ビジョンについては、伊勢崎市が力を入れていく方向性を示すものだと思うので、「えがお咲く未来へ」から始まると、方向性が伝わりにくいと思う。「誰一人取り残さない」で始まる案の方が、分かりやすいのではないかな。一意見として述べさせていただいた。 議員： 多文化共生社会については、イスラム教の土葬文化など、宗教的な観点の問題がある。伊勢崎市もやがてこういった問題に直面することになると思うので、どこまで実現ができるのか、深く考えた方がよい。

	細井企画部長： 今回は、大まかな方向性を示す長期ビジョン（基本構想）を示しており、具体的な取組の議論は深めていない。来年度に前期アクションプランを策定する中で、そういったご意見があれば検討していくことになる。 臂市長： 「誰一人取り残さない」や「共生」は、弱者に手を差し伸べるというだけではなく、地域間や世代間で互いを思いやって市政に参画してもらい、SDGsの観点で言えば外国籍の方に手を差し伸べるのではなく、外国籍の方に市民である自覚をもって、守るべきルールは守ってもらうという意味合いを含んでいる。 誤解のないよう、こうした言葉の意味合いを説明していきたい。 議員： 伊勢崎市における「文化」の位置づけは、「産業・観光」とまとめるよりも、「子育て・教育」と一緒にした方がよいのではないか。 細井企画部長： 現状の組織体制を加味しての位置づけである。今後前期アクションプランを検討し、具体的な事業が見えてくれば、分かりやすくなると思う。 議員： 総合戦略の数値目標について、「合計特殊出生率」から「年少人口」へ変更した経緯を聞きたい。 倉上企画調整課長： 合計特殊出生率はスケールが大きい数値目標であり、達成が難しいものであったため、よりスケールの小さいものへ変更した。 議員： 「年少人口」への変更は、移住者の増加を期待してのものか。 細井企画部長： 期待もあるが、改訂の方針としている、達成が難しい数値目標やK P I の再設定の一環である。
--	---

	議員： 将来ビジョン案の「えがお」が平仮名なのはなぜか。 細井企画部長： 「持続可能」や「共生都市」と漢字が続くため、柔らかいイメージを持たせるために平仮名とした。 議員： 補足説明が入っているが、全体として片仮名文字が多い印象を受けた。 また、将来人口、人口推計はどこに掲載するのか。 細井企画部長： 片仮名文字が多いというご意見は、審議会においてもいただいた。注釈をつけるなどして、分かりやすい計画づくりを心掛ける。 人口推計は、昨年１２月末に国立社会保障・人口問題研究所で最新の推計が公表されたため、それをもとに人口ビジョンを考えていく。人口ビジョンは、総合計画とは別冊となる。 議員： 総合計画の中では、人口ビジョンには触れないのか。 倉上企画調整課長 人口ビジョンは、総合計画とは別冊にはなるが、同時進行で策定する。 議員： 今回から審議会に議員が参画しておらず、議員の意見が計画に反映されなくなっているのではないか。 細井企画部長： 県内他市の状況を鑑み、審議会の人数や構成を見直した。議員の意見聴取については、今後もこういった説明会の場を設けていく。 臂市長： 今回は、執行側で作成した計画をこうした場で説明し、様々な意見をいただく形で進めていきたい。
--	--

	議員： 長期ビジョン（基本構想）について、議員の意見を受けて修正する意思があるのか確認したい。 細井企画部長： 総合戦略の改訂は既に済んでいるが、長期ビジョン（基本構想）については、４月１９日に予定している答申の前であり、修正は可能である。 議員： 議員の意見を審議会に伝える仕組みはあるか。 細井企画部長： ４月１９日の審議会前であれば、議員の意見を審議会へ伝え、素案を修正するか検討いただくことはできる。 ○閉会 下城副市長
--	---